

パブリックトイレ ユニバーサルデザインセミナー



「建築設計標準」が 2017年3月に改正されました。

トイレに関しては、国内外から多くの来訪者を受け入れるにあたって、さまざまな身体状況の方々が利用できるトイレの整備が求められているため、トイレの機能分散や小規模施設・既存建築物のバリアフリー整備を促進するための内容が盛り込まれました。

本セミナーでは改正内容に対応した、おすすめプランをご提案します。

※ 建築設計標準：高齢者、障がい者等の円滑な移動に配慮した建築設計標準（2016年度改正版）

開催日 | 2018年2月6日（火）
13:00～15:00（開場12:30）

CPD認定プログラム申請中

開催場所 | TOTO九州支社 4階会議室

定 員 | 30名 ※予約制・参加費無料

定員になり次第締め切らせて頂きます。
同業他社、学生の方のお申込みはご遠慮いただいております。

お申し込み方法：裏面のお申込書にご記入の上、FAXにてお申込みください

パブリックトイレユニバーサルデザインセミナー

一人でも多くの人を使いやすいパブリックトイレとは？

さまざまな人が利用するパブリックトイレには、身体状況などの違いによる多様な行為への配慮が必要です。ユニバーサルデザイントイレの設計のポイントを「水まわり動作検証VTR」や「事例」を交え、分かりやすく解説します。

第1部 ユニバーサルデザイントイレについて

※内容は多少変更になることがございます。ご了承下さい。

1 ユニバーサルデザインとは

パブリックトイレにはさまざまな人が使いやすい配慮が必要です。
まずは、ユニバーサルデザインの考え方についてバリアフリーとの違いより分かりやすくご説明します。

2 バリアフリー法

バリアフリー法基本方針、その対象範囲と適合基準について、
建築物設計標準（2016年度改正版）「便所」に関する改正ポイントについて説明します。

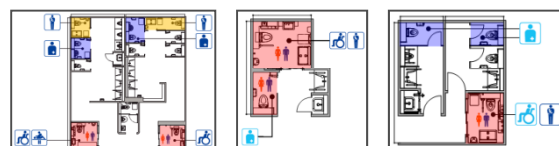
3 動作検証から考える配慮ポイント

車いす使用者、オストメイト、子供連れやさまざまな
身体状況の方々が使いやすいパブリックトイレについて
動作検証（映像）を交え、その配慮ポイントについて説明します。



4 配置計画の考え方

建築設計標準（2016年度改正版）を踏まえた
TOTOがおすすめする配置計画例を説明します。



第2部 最新事例のご紹介

最新のパブリックトイレの事例をご紹介します。

第3部 2018 TOTO新商品のご紹介

テクニカルセンター福岡にて、これからのトイレづくりを実現
する新提案「PUBLIC RESTROOM ITEMS」をご紹介します。

TOTO NEW PRODUCTS



予約制

下記お申込書に必要事項をご記入の上、FAXにてお申し込みください。

お申し込み FAX : 092-272-1350

お問合せ先 : 092-272-1085 (担当 : 濱・小畑)

開催日時 : 2018年2月6日 (火)

開始 13:00~15:00 (開場12:30)

開催場所 : TOTO九州支社 会議室

福岡市博多区住吉1-2-25
キャナルシティ・ビジネスセンタービル4F

<交通のご案内>

地下鉄
中洲川端駅 5 番出口より
徒歩15分
JR博多駅博多口より
徒歩15分
西鉄バス
キャナルシティ博多前より
徒歩 5 分



お申込書 (定員先着30名)

※定員になり次第、締め切らせて頂きます。
※同業他社・学生の方のお申し込みは
ご遠慮いただいております。

貴社名			
ご所属			
ご氏名	※必ず参加者全員のご氏名を ご記入ください。 (1セミナーにつき、1社様最大5名様までとさせていただきます。)		
TEL		FAX	
参加人数		計	() 名

●ご記入いただいた個人情報はお申し込みに関するご連絡以外の目的では使用いたしません。
●お客様の個人情報は、当社で責任をもって管理致します。個人情報のお取り扱いに関する詳細は、
弊社ホームページ (http://www.toto.co.jp/) 掲載のプライバシーポリシーをご覧ください。
●ご承諾のうえ、お申し込みをお願いいたします。